

6月は「心のきずなを深める月間」



六月は、「心のきずなを深める月間」として、毎年県内小・中学校で、いじめを許さない学級・学校を目指した取組を行っています。

本校でも、十七日（月）さわやか集会時に校長講話として、「世界にはたくさんの人々が暮らしている。肌・瞳・髪の毛などの色に違いがあるから、自分と違うということだけで、偏見をもち差別してはいけない。一人一人素晴らしい存在である。みんな違ってみんないい。自分の良さを友達の良さに気づく事が大切である。」こういふや話をしました。

また、人権ポスターには、「育てよう心の花」と記してある。



学校便り
文責
生田 文明

「あなたは、どんな心の花を育て、咲かせたいですか？」子ども達からは、（優しさ、勇気、思いやり等）の言葉が返ってきました。

月間中は、このほかに、各学級で、命の大切さや仲間づくりに関する授業、生活アンケートをもとにした個別の教育相談、異学年で班構成する思い出学級遊び等を行い、心きずなを深める取組を全校で行っています。

秋の収穫が楽しみ

毎年恒例となっています全校でのサツマイモの栽培。

今年も、学校からお願いし、PTA施設委員の皆さんに、荒れ地になっていた畑を、十日に田起し、十三日に畝づくりとマルチ張りをしていただき、見事なサツマイモ畑に甦らせいただきました。

十九日午後にJAから苗が届き、二十日と二十一日に、学年間で時間を調整して、苗植えを行いました。

苗植えに際しては、二年生は、お家の方々にも協力を仰ぎ、約十名の方に来校され、苗植えを手伝つていただきました。

まさかこんなに晴天が続くことは、慌てて、二十三日（日）と翌



授業いかがでしたか

十七日、ご家族・地域の皆様に、学校での子ども達の様子、授業の内容を見ていただくために、フリー参観を開催しました。

今回の参観日には、約四十名の皆様に来校いただき、希望する学級の授業を観ていただきました。

「普段の授業参観に比べ、二時間あり、ゆっくりと様子を見ることができた。」「ブールでの学習の様子を見られて良かった。」「各教室の廊下がきれいに掃除され、整理整頓されていて素晴らしいです。」

授業以外にも、学習・生活や環境面でのご意見もいただき、感謝申し上げます。毎月実施しているフリー参観日。次回は七月三日（水）午後二時十分からです。多くの皆様のご来校とたくさんのご意見をお持ちしています。



二十四日（月）にマルチから地上に出ている苗周りに土を敷き、マルチの熱から苗を守る対策を子ども達と一緒に行いました。

苗が一日も早く元気になることを願っている次第です。早く梅雨入りしてください。